松阪市保育士修学資金貸付事業における個人情報の取扱いについて

1．個人情報の利用目的

松阪市保育士修学資金貸付事業（以下「本事業」という。）の円滑な実施のため、貸付・返還の状況について正確に把握することを目的として個人情報を取得・利用します。

2．個人情報の取得について

本事業の貸付けに際して、必要な情報のみを、適法かつ適正な方法により取得するものとします。

3．個人情報の利用について

本事業において個人情報を利用する場合は、利用目的の範囲内として、本事業担当者により利用することを原則とします。ただし、事業の目的を達成するために必要な範囲において、松阪市保育士修学資金貸付審査委員会、三重県社会福祉協議会、県内外の養成施設、福祉関係機関、金融機関その他行政機関等の外部に対して個人情報を提供し、また、これらの機関から個人情報を取得します。

4．個人情報の本事業目的以外への利用及び第三者への提供について

本事業を通じて収集した個人情報については、本人の同意なく、本事業の目的以外への利用すること、及び上記3「個人情報の利用について」において示した外部の提供を除き、第三者へ提供することはありません。ただし、下記の例のような場合には、あらかじめ同意を得ないでお伝えした目的以外の利用、第三者への提供をすることがあります。

・弁護士法に基づいた弁護士による照会に回答する場合。
・火災・災害など緊急時で、人の生命・身体、財産の保護のために必要がある場合。
・税務署からの照会、警察・検察からの捜査協力依頼などで、本人に知らせることでその事務に支障を及ぼすおそれがある場合。

5．個人情報の管理について

本事業利用に関わる個人情報については、書面及び情報システムにつながったコンピュータに入力し、個人データとして本事業担当者の管理の下、保管・利用します。個人データについては、常に正確かつ最新の状態に保ち、漏えい・き損のないように努めます。個人データを管理するコンピュータの保守を委託している業者とは、個人情報の保護について定めた条項を含む契約を結んでいます。

6．個人情報の本人への開示について

本事業において管理する個人データについて、その開示の申し出がされた場合には、本人であることの確認をした上で、申し出をした本人の個人情報について開示します。ただし、開示によって本人又は第三者の権利利益を害するおそれがある場合や、本会事業の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合などには、開示しません。

7．提出書類について

貸付けの申請の際に提出した書類は、選考の結果に関わらず、原則として返却しません。

（様式第3号）

松阪市保育士修学資金貸付事業における個人情報の取扱同意書

（宛先）社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会 会長

私は、松阪市保育士修学資金貸付事業における個人情報の取扱いについて同意します。

令和　　年　　月　　日　　借入申込者　　印

令和　　年　　月　　日　　連帯保証人　　印

令和　　年　　月　　日　　連帯保証人　　印